



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 株式会社ロジネットジャパン

上場取引所 札

コード番号 9027 URL <http://www.loginet-japan.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 輝美

問合せ先責任者 (役職名) 管理部門担当部長 (氏名) 蝶名林 和久

TEL 011-251-7755

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	9,398	△0.9	148	150.8	134	1.7	56	94.8
23年3月期第1四半期	9,482	6.3	59	△35.9	131	151.7	28	614.7

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △12百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △78百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	4.34	—
23年3月期第1四半期	2.20	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	26,733	6,830	25.2	518.77
23年3月期	26,500	6,935	25.8	526.95

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,740百万円 23年3月期 6,847百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	△3.0	370	△12.5	350	△23.6	120	22.3	9.24
通期	41,500	2.1	1,120	13.2	1,000	3.5	330	26.0	25.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	14,021,363 株	23年3月期	14,021,363 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,027,762 株	23年3月期	1,027,626 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	12,993,692 株	23年3月期1Q	13,177,984 株
----------	--------------	----------	--------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来の業績及び計画等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。なお、業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期の連結業績予想に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	2
4. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災や震災後の原発の事故や稼働停止による電力不足の影響により、非常に困難な状況にあるものの、サプライチェーンの復旧により、生産や輸出に持ち直しの動きが見られ、個人消費にも上向きの兆しが現れました。しかし、依然として厳しい雇用環境、欧米諸国の財政不安等に起因する円高の進行等、景気の下振れリスクも多く、先行きの見えない状況が続いたしました。

運輸業界におきましては、震災や原発事故による物流網の混乱が続いた他、燃料費の高騰や同業者間の競争激化が続き、経営環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、ロジネットジャパングループは「スリム&ストロング&スピード」のローガンを掲げ、積極的な営業活動の推進と経営の効率化を実施してまいりました。

営業収益につきましては、主に震災の影響による鉄道利用運送部門の取扱の減少により前年同期比8千3百万円減(-0.9%)の93億9千8百万円となりました。

利益面につきましては、エコカー補助金制度の終了に伴う補助金収入の減少があったものの、輸送体制の見直しなどのコスト削減に努めた結果、経常利益は前年同期比2百万円増(+1.7%)の1億3千4百万円となりました。また、四半期純利益につきましては、前年同期に特別損失として計上いたしました資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額が、今期は無かったため、前年同期比2千7百万円増の5千6百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、前期末から2億3千2百万円増加し、267億3千3百万円となりました。

このうち、流動資産は1億7千万円減少し、83億3千万円となりました。この主な要因は、資金運用の効率化を図った為に、現預金が減少したこととあります。また、固定資産は4億2百万円増加し、184億2百万円となりました。この主な要因は、本社ビルの購入を行ったことによるものであります。

当第1四半期末の負債は、前期末から3億3千7百万円増加し199億2百万円となりました。

このうち、流動負債は8億4千5百万円増加し、155億3千6百万円となりました。この主な要因は、本社ビルの購入資金を一時的に短期借入金で賄ったことによるものであります。また、固定負債は5億7百万円減少し、43億6千5百万円となりました。この主な要因は、長期借入金の弁済が進んだことによるものであります。

これらの結果、純資産は68億3千万円となり、純資産から少数株主持分を控除した後の自己資本比率は25.2%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月9日発表値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,386,556	1,982,718
受取手形	627,264	650,432
営業未収入金	4,429,335	4,454,778
有価証券	20,000	19,996
たな卸資産	66,276	41,369
繰延税金資産	163,913	140,975
その他	814,496	1,047,442
貸倒引当金	△7,199	△7,335
流動資産合計	8,500,644	8,330,379
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,018,288	4,462,864
機械装置及び運搬具(純額)	2,866,031	2,828,372
土地	6,140,529	6,349,078
その他(純額)	942,163	840,278
有形固定資産合計	13,967,014	14,480,593
無形固定資産		
その他	172,098	165,079
無形固定資産合計	172,098	165,079
投資その他の資産		
投資有価証券	1,610,120	1,488,614
繰延税金資産	182,964	186,385
差入保証金	1,552,916	1,519,425
その他	567,217	614,829
貸倒引当金	△52,024	△52,032
投資その他の資産合計	3,861,194	3,757,222
固定資産合計	18,000,307	18,402,895
資産合計	26,500,951	26,733,275

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	606,061	580,269
営業未払金	3,402,144	3,469,241
短期借入金	8,830,089	9,465,845
未払法人税等	128,065	52,356
役員賞与引当金	44,525	—
その他	1,680,857	1,969,217
流動負債合計	14,691,741	15,536,929
固定負債		
長期借入金	3,596,679	3,143,526
繰延税金負債	208,563	207,084
退職給付引当金	165,224	172,354
役員退職慰労引当金	130,460	128,070
資産除去債務	11,662	11,662
その他	760,853	703,174
固定負債合計	4,873,442	4,365,872
負債合計	19,565,184	19,902,802
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	556,997	556,997
利益剰余金	5,752,595	5,718,068
自己株式	△304,934	△304,982
株主資本合計	7,004,658	6,970,083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△157,624	△229,428
その他の包括利益累計額合計	△157,624	△229,428
少数株主持分	88,732	89,818
純資産合計	6,935,767	6,830,473
負債純資産合計	26,500,951	26,733,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
営業収益	9,482,598	9,398,615
営業原価	9,048,152	8,878,232
営業総利益	434,445	520,382
販売費及び一般管理費	375,393	372,294
営業利益	59,052	148,087
営業外収益		
受取利息	3,874	3,808
受取配当金	21,876	30,566
寮収入	12,001	10,521
補助金収入	96,090	—
その他	16,302	13,228
営業外収益合計	150,145	58,124
営業外費用		
支払利息	36,649	31,971
寮支出	35,504	33,533
その他	5,268	6,698
営業外費用合計	77,422	72,202
経常利益	131,776	134,010
特別利益		
投資有価証券売却益	27,360	—
その他	40	—
特別利益合計	27,401	—
特別損失		
固定資産除売却損	13,804	3,390
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	81,750	—
会員権評価損	—	4,238
その他	2,549	2,489
特別損失合計	98,103	10,119
税金等調整前四半期純利益	61,073	123,890
法人税、住民税及び事業税	49,080	50,302
法人税等調整額	△22,578	14,153
法人税等合計	26,501	64,455
少数株主損益調整前四半期純利益	34,572	59,434
少数株主利益	5,601	3,005
四半期純利益	28,970	56,429

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	34,572	59,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△112,748	△71,804
その他の包括利益合計	△112,748	△71,804
四半期包括利益	△78,176	△12,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△83,532	△15,024
少数株主に係る四半期包括利益	5,356	2,654



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(開示の省略)

セグメント情報及び個別情報は、当第1四半期決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため、開示を省略しております。